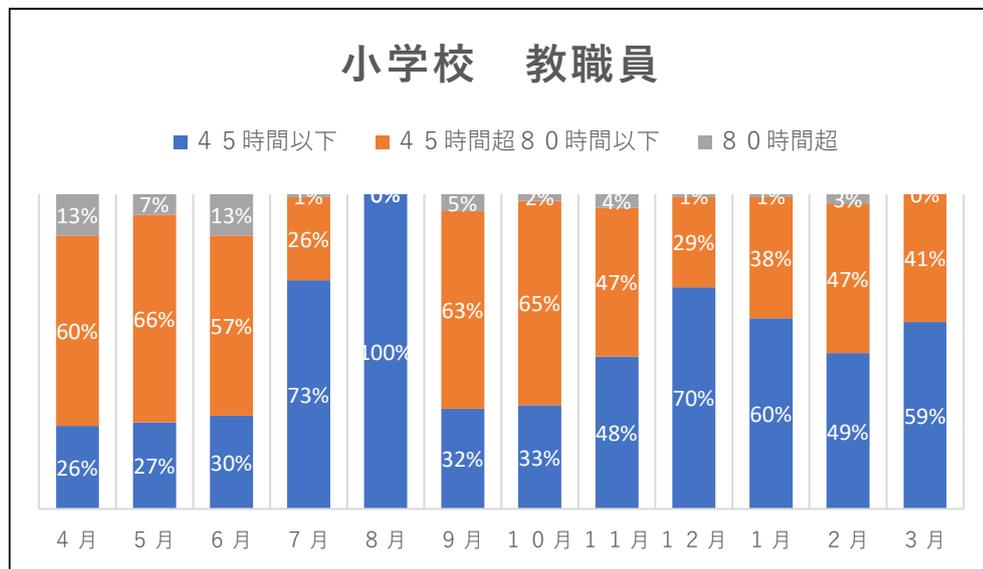


令和5年度 那須町公立小中学校教職員 時間外在校等時間

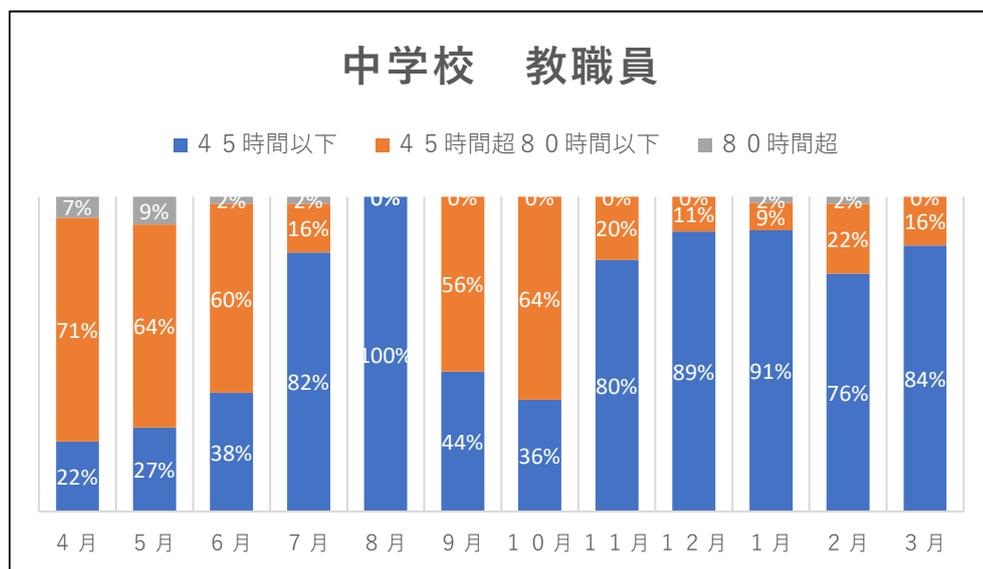
○小学校 教職員

小学校教職員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4 5 時間以下	26%	27%	30%	73%	100%	32%	33%	48%	70%	60%	49%	59%
4 5 時間超 8 0 時間以下	60%	66%	57%	26%	0%	63%	65%	47%	29%	38%	47%	41%
8 0 時間超	13%	7%	13%	1%	0%	5%	2%	4%	1%	1%	3%	0%



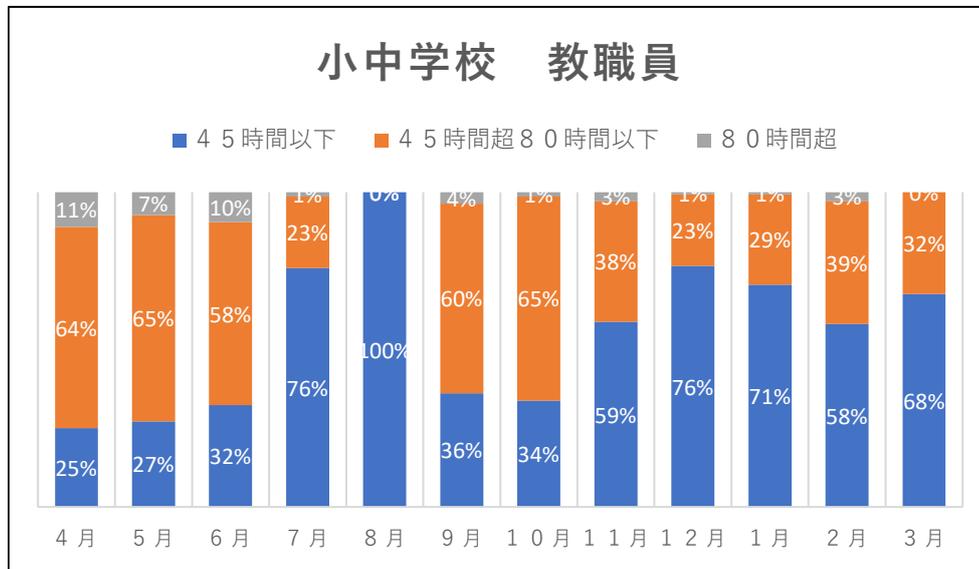
○中学校 教職員

中学校教職員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4 5 時間以下	22%	27%	38%	82%	100%	44%	36%	80%	89%	91%	76%	84%
4 5 時間超 8 0 時間以下	71%	64%	60%	16%	0%	56%	64%	20%	11%	9%	22%	16%
8 0 時間超	7%	9%	2%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	2%	0%



○小中学校 教職員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4 5 時間以下	25%	27%	32%	76%	100%	36%	34%	59%	76%	71%	58%	68%
4 5 時間超 8 0 時間以下	64%	65%	58%	23%	0%	60%	65%	38%	23%	29%	39%	32%
8 0 時間超	11%	7%	10%	1%	0%	4%	1%	3%	1%	1%	3%	0%



《考察》

令和5年度、1か月あたりの時間外在校等時間が4 5 時間を超える割合は、全体で年間平均約44.8%（R4約45.1%）となっており、校種別で見ると、小学校では約49%（R4約49.7%）、中学校では約36%（R4約35%）となっており、小学校の方が割合が高く、約2人に1人は4 5 時間以上で、昨年度とほぼ横這いの状況であった。

ただし、過労死ラインと言われている1か月あたりの時間外在校等時間が8 0 時間を超える教職員の割合は、全体で年間平均約3.5%（R4約7.8%）と減少し、小中学校別で見ても、小学校が約4.1%（R4約9.3%）、中学校が約2%（R4約4.2%）となっており、ともに昨年度より減少していることがわかった。

令和3年9月に那須町学校における働き方推進プランを策定し、取組の方向性について各学校に周知してきており、少しずつその成果が現れてきていることがうかがえる。今後も、教職員が心身ともに健康で、本来的な業務をいきいきと取り組むことができることを目指し、時間外在外等時間については注視していきたい。